

【社会問題をビジネスで解決する】～フィリピンで次世代のフェアトレードを学ぶ～

学び

# 社会起業家とリアルな現場体験7日間ツアー

実践



## 【ココがおススメ！】

- 1 フィリピン・日本でフェアトレードビジネスを行っている起業家「Girls, be Ambitious」代表山田麻樹さんによる密着指導！事前＆事後研修でフォローアップもします！
- 2 「社会問題をビジネスで解決する手法」を学び、ツアーを通して問題解決能力・企画力・英語でのコミュニケーションを能力を磨けます。
- 3 ソーシャルビジネスを肌で感じ、海外で活躍するために必要な能力を体感し、自分を変えるきっかけになります！またマニラとラワグの観光付きで楽しい思い出をお約束します！

【旅行代金】

**158,000円**

【募集人数】

**15名（両日程共）**

## ★人生が変わる1週間★

ツアー日程概要(2018年8月26日/9月2日出発)

- Day1 マニラ空港到着(8月26日/9月2日・日曜日)  
**【学び】 ソーシャルビジネスのあり方を学ぶ**  
 →マニラ観光(世界遺産への訪問)  
 →社会企業オーガニックレストラン訪問(ユニカセ)
- Day2 **【学び】 マニラの企業会社訪問**  
 →マニラの様々な社会問題解決に取り組む起業・団体訪問  
 (JICA国際協力機構/フェアトレードNGO/孤児院など)
- Day3 **【学び】 Girls, be Ambitious 商品製造現場訪問**  
 →フィリピンのハーブ(モリンガ)を加工する現場訪問  
 →モリンガ農園訪問、農家の家庭訪問、マーケットの見学
- Day4/5 **【実践】 現場リサーチor企画づくり**  
 →フィールドワーク、リサーチ結果・企画を発表  
 →マリアノマルコス州立大学の学生との交流
- Day6 **【リラックス】 観光・リゾート**  
 →イロコスノルテ州観光(世界遺産への訪問)  
 →見さんお断りリゾートホテルでリフレッシュ
- Day7 日本に帰国(9月1日/9月8日・土曜日)

※訪問先等のスケジュールは変更になる可能性があります。

### 【モリンガ】

90種類以上と言われる豊富な栄養素を含むハーブ。モリンガの木は、普通の木と比較し二酸化炭素の吸収率が20倍と言われ、近年、私たちの健康も環境ももたらすスーパーフードとして、世界中から注目を集めているハーブです。フィリピンでは、一般的なハーブとして、スープなどに加えて、昔から食べられています。



### 【イロコスノルテ州】

首都マニラのあるルソン島北東部に位置する州。マルコス元大統領の出身地でもあり、1970年代から緑の革命に先駆け、植林などの観光保全活動が活発な地域で、現在は、風力発電で州内40%の電力をまかない、小売店では、プラスチック袋を廃止する、プラスチックフリー運動が進むエコ都市。一方で、歴史建造物、世界遺産を有し、スペイン植民地時代の名残が息づく歴史都市でもあります。



お問い合わせ：地球の歩き方「成功する留学」

0120-945-504 or 06-6345-0622

<http://www.studyabroad.co.jp>

ラワグ

マニラ

今回の旅の  
メインの滞在は  
「ラワグ」!

関西国際空港から  
地球の歩き方  
「成功する留学」  
スタッフが同行の  
安心プラン!

出発前には、  
受け放題の英会話  
レッスンもご参加  
いただけます!

### 株式会社 Girls, be Ambitious

Girls, be Ambitiousは、“喜びをつなぐ”フェアトレードをモットーに、主に日本とフィリピンをつなぐ、オーガニック・フェアトレード・無添加商品の販売や、ツアー事業・コンサルタント事業などを通して人と人、エリアとエリアが結びつき、ビジネスの中で、お互いの良さを理解しながら“喜びにあふれた”フェアな関係性を築く為のサポートをしていきます。



Girls, be Ambitious  
fair trade for sustainable world



### 旅行代金に含まれるもの

- ホテル滞在費用(2~4人部屋)
- 食事代
- 現地地上での移動費用
- アクティビティ費用
- 出発前英会話レッスン
- 事前研修・事後研修

### 旅行代金に含まれないもの

- 個人的な雑費
- 渡航手続き費用(パスポート取得や海外旅行傷害保険)
- 行程中全区間の往復航空券(エコノミークラス)
- 国内空港施設使用料・海外空港諸税
- 燃油サーチャージ

### 企画・実施旅行会社/地球の歩き方T&E

- 最少催行人数/10名
- 利用予定航空会社/未定
- 添乗員/同行します

後援：フィリピン政府観光省

